令和５年度　　学力向上を図るための全体計画　（２５）　練馬区立豊溪小学校

○日本国憲法
○教育基本法
○学校教育法
○学習指導要領
○都・区教育目標

豊溪小学校の教育目標

知・徳・体の調和のとれた
「生きる力」を身に付けた児童の育成

◎考　え　る　子（知）
○や　さ　し　い　子（徳）
○たくましい子（体）

○地域の実態
・147 年の歴史と伝統のある学校であり、地域と共に歩んできた学校として愛着をもっている
・共に児童を育てていく気風が強く、教育活動に協力を惜しまない
○児童の実態
・素直で、一生懸命頑張ることができる
・学習に対して概ね意欲的に取り組むことができる
・基礎基本の定着に差がある

学　校　経　営　方　針より
○基礎基本の徹底
○授業力の向上
○習熟度別指導の充実
○読書活動の推進

各教科の指導の重点
○基礎学力の定着
○課題意識をもち主体的に学習する態度の育成
○個に応じた学習を通じた生きる力の育成
○情報処理能力や論理的思考力（コンピュータの活用等）の育成

本校における「確かな学力」
○学習指導要領に示された学習内容が身に付いている
○自ら学び自ら考える力が身に付いている

＜土台＞
思考力・判断力・表現力等、問題解決力、課題発見能力、学び方、学ぶ意欲、知識・技能

上記のうち、本校で重視している土台
学ぶ意欲　思考力・判断力・表現力等　知識・技能

・教材の開発　・考える時間の確保　・まとめの工夫
・導入の工夫　・学び合いの時間の確保　・繰り返し学習
・評価の工夫

外国語活動の指導の重点
○外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成

道徳教育の指導の重点
○道徳性、道徳的実践力の育成
○人間としてのあり方や生き方の礎を学ぶ

総合的な学習の時間の指導の重点
○体験学習を取り入れ、よりよく問題を解決する資質や能力を育成
○人や地域社会・国際社会、自然との関わりを深め、共に生きる心を育成

特別活動の指導の重点
○望ましい人間関係の育成
○話し合い活動の充実
○児童の興味や関心を追究する活動

進路指導（キャリア教育）の重点
○自己有用感をもたせ、将来への夢や希望がもてるように支援
○望ましい勤労観や職業観の育成

生活指導の重点
○確かな生活習慣の形成（生活のリズム・きまりの遵守）
○教育相談の充実・自己実現の援助
○家庭・地域・学校が一体となっての心身ともに健康な児童の育成

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育
・豊溪小独自の算数テスト（算数チャンピオン）を基にした学力の実態把握 ・言語活動の充実 ・朝学習の時間での基礎的な計算の反復練習 ・個に応じた指導（特別支援教育を含む） ・習熟度別指導の充実 ・長期休業中や放課後の補充教室 ・ＩＣＴ機器の活用	・授業時数の確保 ・朝学習の充実（算数基礎学習、読書、学級の時間を実施） ・読書旬間（年２回） ・体力増強月間の設定（なわとび・マラソン） ・図書館管理員の活用 ・農園活動の充実	・校内研究「学ぶ楽しさを実感できる授業づくり～基礎・基本の定着を目指して～」 ・各学年１回の研究授業と協議会の実施 ・算数の「数学的な考え方」に関する示範授業・講演会の実施 ・授業公開の実施 ・ＯＪＴ	・学習の過程で個に応じた形成的評価を行い、基礎・基本の確実な定着を目指し、指導の改善を行う。 ・肯定的な評価や言葉掛けを行い、子供のよさを認め、自信をもたせ学習意欲を高める。 ・教師による評価だけでなく、自己評価、相互評価を取り入れる。（授業終末での振り返り等） ・全学年・全教科の評価規準の見直し	・保護者アンケートの実施（年２回） ・学校公開の実施 ・教育ボランティア（読み聞かせ・農園活動・学習等）の活用 ・学校評議員会の活用 ・近隣農家の活用 ・豊溪通信やホームページによる情報の発信・提供 ・幼稚園、保育園との連携	・年２回校区別協議会を開き、課題改善カリキュラムを活用して中学校との共通認識を図る。 ・小中一貫教育実践事例集の活用（主にキャリア教育の視点から）

授業改善策の検証	「全国学力・学習状況調査」「児童・生徒の学力向上を図るための調査」「年度末反省(教員)」「保護者アンケート」「学校評議員会」